

1. 大会名 第10回日本学生選抜ライフル射撃選手権大会
2. 主催 公益社団法人日本ライフル射撃協会 日本学生ライフル射撃連盟
3. 主管 日本学生ライフル射撃連盟関西支部 中部支部 九州支部
4. 後援 能勢町教育委員会 大阪府ライフル射撃協会 近畿射撃連合
5. 期日 平成26年7月5日(土)～7月6日(日)
6. 会場 能勢町国体記念スポーツセンターライフル射撃場
〒563-0114 大阪府豊能郡能勢町山内19-1
TEL: 072-737-2727
7. 開会式 平成26年7月5日(土) 8:10
8. 閉会式 平成26年7月6日(日) 16:00
9. 競技日程・種目

日程	競技種目	競技時間	予定人数	備考
7月5日(土)	10mARS 60M	9:20～10:50	30名以内	
	10mARS 60M FINAL	11:55～		ファイナリスト出頭時刻 11:25
	50mR3×20W	8:40～10:25	23名以内	
	50mR3×20W FINAL	11:30～		ファイナリスト出頭時刻 11:00
	50mR P60M	14:00～14:50	23名以内	
	50mR P60M FINAL	15:55～		ファイナリスト出頭時刻 15:25
7月6日(日)	10mARS 40W	9:00～10:00	30名以内	
	10mARS 40W FINAL	11:05～		ファイナリスト出頭時刻 10:35
	50mR3×40M	9:00～11:45	23名以内	
	50mR3×40M FINAL	12:50～		ファイナリスト出頭時刻 12:20

10. 競技方法
 - (1) 団体戦
 - ア 男子総合団体 男子3種目の合計
 - イ 女子総合団体 女子2種目の合計 伏射種目は含まない
 - ウ 種目別団体 女子伏射を除く5種目
 - (2) 個人戦 各種目得点による(ファイナル競技も実施する)
11. 競技規則 各種目とも、公益社団法人日本ライフル射撃協会制定最新競技規則に依る
12. 使用標的
 - (1) 50m種目 電子標的(SIUS社製)
 - (2) 10m種目 AR9号G標的(1発撃ち込み)
13. 参加資格
 - (1) 日本学生ライフル射撃連盟に加盟しており、公益社団法人日本ライフル射撃協会の会員であること。
 - (2) 団体は、平成26年度各支部で行われる春季大会＝北海道学生ライフル射撃選手権、関東学生ライフル射撃選手権、中部学生ライフル射撃選手権、全関西学生ライフル射撃選手権、九州学生ライフル射撃選手権大会の成績を基に日本学生ライフル射撃連盟が選考した、男子総合6団体および女子6総合団体。各種目3名の選手で構成される、一人の選手が複数の種目に参加できるものとする。

(3) 個人は (2) に挙げた 5 大会の成績を基準に日本学生ライフル射撃連盟が選考した者。

(4) なお (2) に挙げた 5 大会の成績による選考においては、実施する種目により 50mライフル 3×40M 競技については同 3×20 競技の成績を、10mエアライフル S40W 競技については同 S60 競技の成績を勘案して選考する。

14. 参加制限 団体枠で出場する選手は、参加資格 (2) に挙げた 5 大会の当該種目に出場していなければならない。

15. 表彰
総合団体 1位 賞杯・賞状・副賞
総合団体 2位・3位 賞杯・賞状
種目別団体 1位～3位 賞杯・賞状
個人 1位～3位 賞牌・賞状・副賞 4位～8位 賞状

16. 参加料	50mライフル 3×40M	5,500円
	50mライフル 3×20W	5,500円
	50mライフル P60M	5,500円
	10mエアライフル S60M	3,500円
	10mエアライフル S40W	3,500円

17. 参加申込 受付期間内に大学単位で日本学生ライフル射撃連盟に申し込むこと。
参加決定は日本学生ライフル射撃連盟から各大学に通知する。

18. 宿泊・昼食 各自手配、負担のこと。幹旋は行わない。

19. 銃器・弾薬 銃砲所持許可証、火薬譲受許可証、日ラ会員証、射手手帳は必ず持参すること。
また、運搬・携帯には十分注意すること。

20. 用具検査 大会前日(7月4日)から当該種目競技開始前まで実施する。

21. 公式練習 実施しない、7月4日に練習する場合は各自射座手配のこと。

22. 大会責任者
大会委員長 平瀬 紘一
競技委員長 山崎 滉季
テクニカルデレゲート 袴田登喜造